

患者さんへ



糖尿病外来の対象となる患者さん

- 初めて糖尿病（境界型糖尿病を含む）を指摘された方
- 過去に糖尿病を指摘されたが未治療または治療を中断している方
- 糖尿病の専門的治療をご希望の方
- 食事・運動療法サポート（食事・運動指導）をご希望の方

糖尿病関連データがあればご持参ください。
紹介状（診療情報提供書）無しでも選定療養費は不要です。

地域の先生方へ



血糖管理でお困りの患者さんがいらっしゃれば、ご紹介ください。食事・運動指導と薬物療法の調整を行い、血糖コントロールが安定化した後（約3か月後）に、患者さんを逆紹介します。インスリン治療の導入も外来で行います。

食事・運動指導のみ必要な患者さんにも対応しておりますのでお気軽にご相談ください。

信頼され安心できる心のこもった医療を…

医療法人マックスール **巽今宮病院** 〒562-0033 大阪府箕面市今宮3-19-27
TEL. 072-727-7770 (代) FAX: 072-727-0222

■ 電車をご利用の場合

阪急電車 千里線北千里駅から 阪急バス（10分）「今宮」下車 徒歩3分
北大阪急行、大阪モノレール 千里中央駅から 阪急バス（15分）「今宮」下車 徒歩3分
阪急電車 石橋阪大前駅から 阪急バス 阪急石橋停留所（20分）茨木行き「今宮」下車 徒歩5分
箕面市のオレンジゆするバス「今宮3丁目」下車 徒歩3分
※北千里駅・千里中央駅からはシャトルバスが出ています。



■ 関連事業体

- 巽病院
健康管理センター（人間ドック・企業健診・池田市委託健診）
短時間通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション事業所
- 巽病院介護老人保健施設
通所リハビリテーション
- マックスールスクール
- 巽病院訪問看護ステーション（看護・リハビリ）
- 巽病院訪問看護ステーションサテライト箕面

■ お車をご利用の場合

国道171号線「今宮」交差点を南下すぐ
駐車場40台完備!!



<http://www.mcsyl.com/TatumimamiyaHospital/>

糖尿病外来 のご案内

チームで支える一人一人にあわせた糖尿病治療



糖尿病外来のご案内

糖尿病、糖尿病合併症（腎症など）、糖尿病に合併が多い疾患（メタボリックシンドローム、脂質異常症、高血圧症、高尿酸血症）の専門的診療を行うために糖尿病外来を開設しています。また、これらの疾患の治療（食事・運動・薬物治療）においては自己管理が極めて重要なので、患者さんが自分の病気を管理できるように、医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、薬剤師がチームを組み（糖尿病サポートチーム）、個々の患者さんに適した糖尿病療養支援を行っています。

糖尿病外来

担当医師のご紹介

大塚 章人

糖尿病と糖尿病合併疾患の診療を行っています。

診療内容:診察、血液検査、尿検査、生理検査（心電図、超音波検査）、投薬、糖尿病療養支援

適切な糖尿病治療と療養支援により、糖尿病合併症の予防と健康寿命の延伸を目指します。

資格

糖尿病学会専門医・研修指導医・学術評議員

内科学会総合内科専門医・指導医

診療日

月曜・火曜・金曜の午前、予約も可能

診療・療養支援のスケジュール

初診

問診、診察（治療方針の相談・決定）、血液・尿検査、生理検査（心電図）、療養支援（生活習慣サポート）、必要時投薬（療養支援:薬物療法サポート）

再診①

診察、血液検査、生理検査（頸動脈超音波検査）、必要時投薬（療養支援:薬物療法サポート）
療養支援（食事療法・運動療法サポート:セット指導1回目）

再診②

診察、血液検査、生理検査（必要時腹部超音波検査）、必要時投薬（療養支援:薬物療法サポート）
療養支援（食事療法・運動療法サポート:セット指導2回目）

その後

診察、血液検査、尿・生理・その他検査（適宜）、投薬（適宜）、療養支援（適宜）

※初診から再診②までは2～4週間隔、その後は1～3ヶ月間隔で診療

糖尿病療養支援（糖尿病サポートチーム）

各職種の専門性を活かしてチームで支える糖尿病治療

糖尿病患者さんへの療養支援は糖尿病治療の要となります

看護師

生活習慣サポート

フットケアを含めた適切な生活習慣のアドバイス

糖尿病患者さんの数は年々増加し、病態や治療も複雑化しています。そのような中で、患者さん一人一人がその人らしい療養生活を送ることが出来るよう、患者さんやご家族と一緒に考えてサポートします。

理学療法士

運動療法サポート

有酸素運動とレジスタンス運動の個別指導

患者さんそれぞれの生活歴や運動歴を聞き取り、相談しながら運動メニューを考案します。糖尿病の運動療法は、継続して実施することが重要なポイントです。理学療法士が専門的な視点から、より効果的に運動を行って頂けるよう指導し、皆さまが安心して治療に専念できるようサポートします。

管理栄養士

食事療法サポート

適切なエネルギー量、栄養バランスの個別指導

患者さんの食生活を丁寧に聞き取り、個人に合わせたサポートを行います。糖尿病の食事療法は、長く継続することがポイントです。食事に注意!と言われても負担になってしまっは本末転倒です。安定して継続できるように管理栄養士がサポートします。

薬剤師

薬物療法サポート

処方薬の作用の仕組み、のみ方、低血糖対策のアドバイス

患者さん自身が薬物治療について十分に理解し、継続して治療を行っていただけるように、処方された薬の作用の仕組みや特徴、注意事項についての説明を行います。また糖尿病の治療中に起こりうる低血糖やシックデイ時の対処法について指導を行い、患者さんが安心して治療に専念できるようサポートします。

糖尿病外来運動指導について

患者さんの健康のお力になれるよう
寄り添うリハビリを提供しています。

患者さんの生活スタイルや今までの運動歴、ご本人の希望をお聞きした上で、当リハビリテーション科の理学療法士等のアドバイスのもと、専門的な視点から患者さんそれぞれに合った運動メニューや負荷量を考案させていただき、また生活上での工夫等もご提案することで、無理なく継続可能な運動プランを提供させていただきます。

運動習慣を身に着けることで、全身の筋肉量の増加や体力の向上が期待でき、それにより血糖値の改善が見込まれます。また継続的に運動することで、歳を重ねられても全身の筋肉量を維持でき、健康寿命の延伸が期待できます。

これから一緒に「貯筋」を始めませんか。

